

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年3月26日	(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)							
	発生場所	定検機材倉庫A棟			2020/3/26	2020/3/26	2020/3/26		
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/3/26	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	フランジタンク片側板(180081)	B 11	D A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
5				m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0100
調整後保管日時				2020年3月26日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180081)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/3/26 10:40	21 m ²		180081	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年3月27日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)									
	発生場所	定検機材倉庫A棟			2020/3/27	2020/3/27	2020/3/27				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/3/27	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号				
							198,18				
G 記 入 欄 メモ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	フランジタンク片側板(180073)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0101
				2020/3/27
調整後保管日時		2020年3月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180073)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/3/27 10:55	21 m ²		180073	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業主	保管希望日時	2020年3月26日		(木)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																			
	発生場所	H6タンクエリア				2020/3/5	2020/3/5	2020/3/5													
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
管	線量測定年月日	2020/1/20	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
			①	②	③																
			1	紙・ウエス類	A						01	W	B	1.5	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無	
			2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A						02	W	B	1.5	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無	
入	3	可燃物その他	A	04	W	B	2	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無								
	4																				
	5																				
欄	巡回回収場所 (GP-27)																				

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

高2020 — 03 — 0117

2020/3/6

調整後保管日時 2020年3月25日 8:30

【保管時の指示事項等】

●時間調整をしています。
発生場所にて管理票の確認。
運搬車を配備致しますので
保管物の積み込みをお願いします。

線量測定内容

測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
実績 記入 欄	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 8:30	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 8:30	1 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 8:30	1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月26日		(木)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H6タンクエリア					2020/3/5	2020/3/5	2020/3/5
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/20	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	木材類(型枠材・パレット)	A	03	W	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メ モ	巡回回収場所(GP-27)								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0118
				2020/3/6
調整後保管日時		2020年3月25日		9:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類(型枠材・パレット) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 9:10	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0012

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検						
	発生場所	4号機R/B西側				2020/3/11	2020/3/11	2020/3/8
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
線量測定年月日	2020/2/14	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
							F1-ICWBL-127	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β+γ 線量率
	1	紙・ウエス	A 01	D	B	0.2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h
2	ポリ・ビニール類	A 02	D	B	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
3	草・防草シート・アクアボーイ	A 04	D	B	0.6 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
4	テープ類	A 04	D	B	0.1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
5					m ²			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
【回収】巡回回収場所: グリット番号: GK-26(北東)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0145
調整後保管日時				2020年3月24日 10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1		紙・ウエス ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.2 m ²			1
2	1		ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	1.1 m ²			1
4	1		テープ類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
				④	備考	C:「現場に保管された物」, D:「現場に持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0012

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検								
	発生場所	1～4号機R/B西側、揚水ピット								
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/3/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-131	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	5 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
【回収】巡回回収場所: グリット番号: GK-26(北東)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0146
				2020/3/11
調整後保管日時		2020年3月25日 10:30		
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 10:40	1.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0018

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年3月27日	(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F、雑固体焼却設備電気品点検工事(H31)							
	発生場所	5、6号機建屋内			2020/3/12	2020/3/12	2020/3/12		
	作業主管G	電気機器グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
G	線量測定年月日	2020/3/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 1F-ICWBL-127		
記	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	コンデンサ	B 03	D A	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	段ボール、テープ芯	A 01	D A	0.2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	ビニールテープ等	A 02	D A	0.2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	4	端子、金具等	B 01	D A	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
欄 メモ	5								
固体廃棄物管理G と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0167
				2020/3/13
調整後保管日時		2020年3月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2		ICW	F1-ICW-393
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンデンサ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/27 10:25	0.01 m ²			1
	2	1	段ボール、テープ芯④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/27 10:00	0.1 m ²			2
	3	1	ビニールテープ等④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/27 10:00	0.1 m ²			2
	4	1	端子、金具等②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/27 10:25	0.01 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作 業 主 管 欄	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	環境管理棟(GQ-27)					2020/3/12	2020/3/12	2020/3/12	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/10	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-29	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
メ モ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 第二希望日時: 3/25 11:00 巡回回収場所: GQ-27									

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 10:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

高2020 — 03 — 0176

2020/3/13

調整後保管日時 2020年3月25日 9:30

【保管時の指示事項等】

●時間調整をしています。
発生場所にて管理票の確認。
運搬車を配備致しますので
保管物の積み込みをお願いします。

線量測定内容

測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務						
	発生場所	環境管理棟(GQ-27)				2020/3/12	2020/3/12	2020/3/12
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/10	測定者			測定器名	β・γ電離箱	
						管理番号	F1-ICWBL-29	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A 01	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	プラスチック・ポリ・ビニール類(クーラーボックス)	A 02	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4					m ²			
5					m ²			
メモ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 第二希望日時: 3/25 11:00 巡回回収場所: GQ-27							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0177
調整後保管日時				2020年3月25日 10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 10:00	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 10:00	1.5 m ²			1
	3	1	クーラーボックス (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 10:00	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)					2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/3/12	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0184
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	2.2 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)					2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/3/12	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0185
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月23日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)				2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16		
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/3/12	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
G記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メモ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0186
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月23日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/23 10:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	Eエリア(GQ-25西)				2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/12	測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号		
							F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β + γ 線量率	
メ モ	1	ビニール・プラスチックゴミ	A 02	D	B	2 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	可燃物	A 04	D	B	1 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	3	紙・布類	A 01	D	B	2 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4					m			
	5					m			
巡回回収場所: GQ-25西側									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0190
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール・プラスチックゴミ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 8:20	0.3 m ³			1
	2	1	可燃物④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 8:20	0.1 m ³			1
	3	1	紙・布類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 8:20	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウイス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Eエリア(GQ-25西)				2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
メ モ	線量測定年月日	2020/3/12	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール・プラスチックゴミ	A 02	D	B	1 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	可燃物	A 04	D	B	1 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・布類	A 01	D	B	2 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4	木材	A 03	D	B	1 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
5					m					
巡回回収場所: GQ-25西側										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0191
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1		ビニール・プラスチックゴミ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 8:20	0.02 m			1
2	1		可燃物④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 8:20	0.05 m			1
3	1		紙・布類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 8:20	0.05 m			1
4	1		木材④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 8:20	0.02 m			1
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事(N2タンク)						
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)				2020/3/16	2020/3/16	2020/3/16
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/15	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW BL-139
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	紙 類	A 01	W B	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	2 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
メ	3	可燃物その他	A 04	W B	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4				m			
	5				m			
モ	巡回回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北) ビニール袋に収納の為、結露しています。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0192
				2020/3/16
調整後保管日時		2020年3月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:00	0.6 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:00	2.6 m ²			1
	3	1	可燃物その他④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:00	0.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013211 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年3月23日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策								
	発生場所	2号機南ヤード								
	作業主管G	2号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/16		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	F1-ICWBL-132		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	共用ボイラBOX柱(金属ガラ)	B	01	D	A	7.5 m	0.02 mSv/h	0.05 mSv/h	無
メモ	2	銅管入り配管(金属ガラ)	B	01	D	A	1 m	0.02 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	3	タンク(金属ガラ)	B	01	D	A	1.4 m	0.02 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	4						m			
	5						m			
	※ユニック車での吊下しができないため、60tラフタークレーンが同行。固体廃棄物管理Gと調整済									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0199
調整後保管日時				2020年3月23日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	共用ボイラBOX柱(金属ガラ) ⑤	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	10 m ³			1
	2	1	銅管入り配管(金属ガラ) ⑤	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	1 m ³			1
	3	1	タンク(金属ガラ) ⑤	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 10:30	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5. 6号機 T/B 地下階 SWGR室エリア					2020/3/17	2020/3/17	2020/3/17	
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/3/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-165		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ(空調ダクト)	B	01	D	A	2 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2	金属ガラ(番線)	B	01	D	B	0.5 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	金属ガラ(使い捨てフロンポンペ)	B	01	D	B	0.2 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
4	保温材	B	06	D	B	0.2 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
5	ケーブル類	B	08	D	B	0.2 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
メモ	固体廃棄物管理G と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0200
				2020/3/17
調整後保管日時		2020年3月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(空調ダクト) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/24 9:30	2 m ³			1
	2	1	金属ガラ(番線) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/24 9:30	0.5 m ³			1
	3	1	金属ガラ(使い捨てフロンポンペ) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/3/24 9:30	0.2 m ³			1
	4	1	保温材 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/24 9:30	1 m ³			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
①	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010302 - 0008

作 業 主 管 欄	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2019年度防火帯除草業務委託								
	発生場所	土捨て場、5・6号基避難階段、5・6号基海側(南・北)他					2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18	
	作業主管G	防災安全グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/3/13	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	F1-ICW-BL
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	金属ガラ	B	01	D	A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	原子力防災Gで廃棄物計画を計上していないことから防災安全Gの本件名で実施する。(固体廃棄物管理G 調整済)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0203
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/3/25 9:50	1 m ³			1
	2	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 9:50	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2020/3/17	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	397	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール	A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0205
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月23日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年3月24日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18				
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
							397				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
							β + γ 線量率				
メ モ	1	ビニール	A	02	D	A	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	紙	A	01	D	A	3 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0206
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 9:30	2 m ²			1
	2	1	紙④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/23 9:30	2.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0207
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)								
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/3/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	397		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東										

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年3月25日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/3/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	397		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	たばこ	A	04	D	A	3 m	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2	紙	A	01	D	A	1 m	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
3	難燃その他	C	04	D	A	1 m	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0208
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	2	1	紙④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/24 9:30	4 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年3月26日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/17	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	397	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	5 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2					m ³				
メ モ	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0209
				2020/3/18
調整後保管日時		2020年3月25日		9:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年3月26日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/3/18	2020/3/18	2020/3/18		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/17	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	397	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A 04	D	A	3 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	紙	A 01	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
メ モ	3	難燃物その他	C 04	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	4					m ³				
	5					m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0210
調整後保管日時				2020年3月25日 10:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 9:30	1.6 m ³			1
	2	1	紙 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 9:30	0.7 m ³			1
	3	1	難燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 9:30	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012314 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2020年3月26日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所 免震重要棟休憩所他の放射線管理業務								
	発生場所	入退域管理棟 汚染検査所(GT-27北東)					2020/3/19	2020/3/19	2020/3/19	
	作業主管G	作業環境改善グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/17	測定者			測定器名	ICWBL-SC		管理番号	FI-ICWBL-105 FI-SC-100
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	スミアろ紙、ウエス類	A 01	D	B	0.18 m ²	0.07 μSv/h	0.08 μSv/h	無	
	2	ウエス類	A 01	W	B	0.25 m ²	0.07 μSv/h	0.15 μSv/h	無	
入欄	3	プラゴミ、ビニール袋	A 02	D	B	0.59 m ²	0.07 μSv/h	0.1 μSv/h	無	
	4	木材類	A 03	D	B	0.01 m ²	0.07 μSv/h	0.07 μSv/h	無	
	5	個人靴	A 04	D	B	0.05 m ²	0.07 μSv/h	0.07 μSv/h	無	
メモ	巡回回収場所:GT-27北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0212
				2020/3/19
調整後保管日時		2020年3月24日		10:30
【保管時の指示事項等】 日付変更しています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
入欄	1	1	スミアろ紙、ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.05 m ²			1
	2	1	ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.05 m ²			1
	3	1	プラゴミ、ビニール袋 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.5 m ²			1
	4	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.01 m ²			1
	6	1	難燃シート・テープ ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 10:30	0.01 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	状態	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
③		履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	難燃シート・テープ	C	02	D	B	0.05	m ²	0.07	μ Sv/h	0.07	μ Sv/h	無		
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2020	—	03	—	0212

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定N
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015204 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	2019年工事用重機・車両の管理・運用委託							
	発生場所	南護岸エリア(GI-30)					2020/3/22	2020/3/22	2020/3/22
	作業主管G	保全計画グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/17	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウエス類	A 01	W A	1.5 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
	2	プラ・ポリ・ビニール類	A 02	W A	1.5 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
3	可燃物その他	A 04	W A	1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
4	塩化ビニール類	B 05	W A	0.3 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
5	難燃シート類	C 02	W A	0.5 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
メモ	「固体廃棄物管理G」と調整済み」 注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0215
調整後保管日時				2020年3月24日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-6
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアP1(屋外)	2020/3/24 11:00	1.7 m ²			1
2	1	プラ・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアP1(屋外)	2020/3/24 11:00	1.4 m ²			1
3	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアP1(屋外)	2020/3/24 11:00	0.8 m ²			1
4	1	塩化ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアP1(屋外)	2020/3/24 11:00	0.2 m ²			1
5	1	難燃シート類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアP1(屋外)	2020/3/24 11:00	0.1 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	8m3コンテナ	B	01	D	A	8	m ³	0.007	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	7	ケーブル	B	08	D	A	1	m ³	0.007	mSv/h	0.007	mSv/h	無		
	8						m ³								
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2020	—	03	—	0215

保管 実績 記録 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	6	1	8m3コンテナ(コンテナNo.無し)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアE1	2020/3/24 11:00	8	m ³			2
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 —		15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)					2020/3/19	2020/3/19	2020/3/19	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/3/19	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-160
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GT-27南西 【重量<3.5t車で侵入】(他の車両進入がない場合に重量≤3.5t車でのみ分析棟地下階屋根部へ車両進入。分析評価G殿了承。)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0217
				2020/3/23
調整後保管日時		2020年3月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 8:30	5.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)					2020/3/19	2020/3/19	2020/3/19	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/19	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-160
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ポリ瓶)	A	02	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(ビニール)	A	02	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。巡回回収場所: GT-27南西 【重量<3.5t車で侵入】(他の車両進入がない場合に重量≤3.5t車でのみ分析棟地下階屋根部へ車両進入。分析評価G殿了承。)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0218
調整後保管日時				2020年3月25日 8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ瓶(→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 8:30	3 m ³			1
	2	1	ビニール④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/25 8:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有			③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012317 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月24日		(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	側溝放射線モニタ他点検保守管理業務委託									
	発生場所	構内側溝放射線モニタ小屋周辺 (GK-29 北西)				2020/3/23	2020/3/23	2020/3/18			
	作業主管G	環境モニタリンググループ		監理員			TEL				
	元請会社			担当者			TEL				
	線量測定年月日	2020/3/13	測定者			測定器名	SC	管理番号	F1-SC-013		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	糸巻きフィルター	A	04	D	B	0.3 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
	3	プラスチック・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: GT-23 南東(構内 事務所)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0221
				2020/3/23
調整後保管日時		2020年3月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年3月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	糸巻きフィルター ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:30	0.7 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:30	0.3 m ²			1
	3	1	プラスチック・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/3/24 9:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0056

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年3月25日		(水)	9:00	承認	審査	作成					
	作業件名	1F-1~4号機地下水ドレン集水設備保守委託(2019)											
	発生場所	4m盤エリア					2020/3/24	2020/3/24	2020/3/24				
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL							
	元請会社				担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/3/23	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-69					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
		①	②	③									
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	D	B	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
3	木材類	A	03	D	B	0.5	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
4							m ²						
5							m ²						
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込 固体廃棄物管理G 調整済み												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	03	—	0224
				2020/3/24
調整後保管日時		2020年3月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 9:00	0.1 m ²			1
	2	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 9:00	0.6 m ²			1
	3	1	木材類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/3/25 9:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。